

# 保育所・認定こども園・児童クラブ 令和2年度 入所申込受付開始

令和2年度に新たに保育所・児童クラブに入所を希望する児童の申し込みを受け付けます。

◆受付期間  
11月1日(金)～29日(金)  
◆提出先・問い合わせ  
町福祉課福祉・子育てグループ(窓口⑤番)  
☎2222  
※入所申込書などは提出先で配布しています。

【表1】町内の保育所

保育所名(経営主体名)	住所・電話番号	定員	受入年齢
継立まつば保育園(学校法人 松田学園)	継立176番地29 ☎75-2032	60人	生後9週～
マロンキッズ保育園(学校法人 松田学園)	朝日3丁目115番地8 ☎76-7258	19人	生後9週～ 3歳未満

【表2】町内の認定こども園(2・3号)

園名(経営主体名)	住所・電話番号	定員	受入年齢
栗山いちい認定こども園(社会福祉法人 水の会)	中央3丁目309番地5 ☎72-1572	101人	生後9週～
幼保連携型 栗山めぐみこども園(学校法人 栗山立正学園)	錦2丁目62番地 ☎72-4914	25人	満1歳～

【表3】町内の児童クラブ

クラブ名(地区名)	定員	開設時間
にじのご児童クラブ1組(栗山)*	40人	【月～金曜日】 下校時～18:30 【土曜日・夏・冬休み、学校休業日】 8:00～18:30
にじのご児童クラブ2組(栗山)*	40人	
マロンキッズ児童クラブ(朝日)	20人	
どんぐり児童クラブ(角田)	20人	
かぜのご児童クラブ(継立)	20人	

※栗山地区児童クラブ利用希望の場合は、定員を超えると待機になる場合があります。

◆保育所(表1) 認定こども園(表2) 入所条件  
次のいずれかの理由で保護者および同居の親族の方が家庭でお子さんを保育できない場合  
①就労(フルタイム・パート・自営)  
②妊娠・出産  
③保護者や同居者の疾病・障がい

④就職活動  
⑤その他  
◆保育の必要量(保育時間)  
○標準時間  
午前7時半～午後6時半  
(就労時間が月120時間以上120時間未満の方)  
○短時間  
午前8時半～午後4時半  
(就労時間が月64時間以上120時間未満の方)  
◆申し込みに必要な書類

①入所申請書(町様式) ※第3希望まで必ず記入してください。  
※入所希望の多い保育所・認定こども園は利用調整を行いますので、第1希望の保育所・認定こども園に入所できない場合があります。  
②雇用証明書または、保育が必要な理由を確認できる書類

◆保育料  
4～8月は令和元年度9～3月は令和2年度の住民税額により算定  
◆利用条件  
昼間、保護者が仕事などでいない家庭の小学1～6年生の児童が対象  
◆申し込みに必要な書類  
①児童クラブ利用申込書  
②雇用証明書  
③令和元年度の住民税課税(非課税)証明書  
※平成31年1月1日に栗山町に住民登録のない方のみです。

◆利用料  
令和元年度の住民税額により、5段階に分かれています。  
※傷害保険料は別途負担になります。

## ものづくりで町を活性化 地域おこし協力隊委嘱状交付式

地域おこし協力隊の新隊員委嘱交付式が10月1日に行われ、佐々木学町長から委嘱状が手渡されました。

交付式で佐々木町長から「これまで活動している地域おこし協力隊の皆さんは『わかものまちな栗山』を合言葉に頑張っています。4年後の工房開設に向けて、高度な技術を身につけてもらい、栗山の活性化に向けてお力を発揮していただきたい」と話されました。



町の研修では、DIY 工房のレーザー加工機や、UV プリンターの使い方を学びました。



土山 俊樹(つちやま としき)さん  
「札幌市から来ました。栗山町の目的やニーズに沿った工房づくりに貢献したいと思います」  
岡 佑樹(おか ゆうき)さん  
「早く栗山町になじんで、皆さんともものづくりを楽しみたいです。よろしくお願いします」

## 新しい力で栗山を元気に! 地域おこし協力隊です

### 新隊員2人が着任!

皆さん、こんにちは! 地域おこし協力隊の井上です。10月1日付けで、新たに2人の隊員が着任したので紹介します!  
1人目の隊員は岡佑樹さん。  
神奈川県横浜市出身で、趣味は旅行だそうです。電車もいけれど、長距離バスが特に好きで、風景の移り変わりをながめることがバス旅行の醍醐味だと話していました。また、海外11カ国に旅行したことがあるそうで、とても好奇心旺盛な方です。  
2人目は土山俊樹さん。  
札幌市出身で芸術系の学校を卒業したこともあり、似顔絵が得意です。東京と台湾を拠点に似顔絵師として仕事をしていた経験もあります。また、サッカー歴は12年で、小学校から始めたサッカーを栗山でも続けたいと町内のチーム練習に参加しているそうです。

着任後、2人は栗山町を知るため、町内でさまざまな研修を行います。その中でふるさと応援寄附の業務を体験してもらう機会がありました。町内を回り紹介していく中で、1年半で私たちが知った栗山の魅力を再認識することができ、あらためてその魅力をPRしていく私たちのミッションと向き合うきっかけになりました。  
2人は現在、DIY 工房の開設に向け神奈川県鎌倉市に1年間の研修に行っています。研修を終え栗山町へ戻った際には、研修で得たノウハウを生かした活動をしてくれることでしょう。新隊員を含め、地域おこし協力隊をよろしくお祈りします!

#### 【問い合わせ先】

町PR 隊事務所  
☎767729  
cafe & bar くりやま2階  
(旧昭和堂時計店)

No.41